

# 学校法人金蘭会学園

## 令和 7（2025）年度 事業報告書

[令和 7（2025）年 4 月 1 日から令和 8（2026）年 3 月 31 日まで]



# 目 次

## I 法人の概要

|                              |           |
|------------------------------|-----------|
| 1. 建学の精神と理念                  | ・ ・ ・ -2- |
| 2. 法人の名称及び事務所の所在地等           | ・ ・ ・ -2- |
| 3. 設置する学校・学部・学科等             | ・ ・ ・ -2- |
| 4. 学校法人の沿革                   | ・ ・ ・ -3- |
| 5. 学校・学部・学科等の入学定員、 学生・生徒数の状況 | ・ ・ ・ -4- |
| 6. 付随事業の状況                   | ・ ・ ・ -4- |
| 7. 役員、評議員の概要                 | ・ ・ ・ -4- |
| 8. 教職員数                      | ・ ・ ・ -5- |

## II 事業の概要

|                |            |
|----------------|------------|
| 1. 法人          | ・ ・ ・ -6-  |
| 2. 千里金蘭大学      | ・ ・ ・ -6-  |
| 3. 金蘭会高等学校・中学校 | ・ ・ ・ -9-  |
| 4. 金蘭会保育園      | ・ ・ ・ -11- |
| 5. スペシャルプログラム  | ・ ・ ・ -12- |
| 6. 施設等の状況      | ・ ・ ・ -13- |

## III 財務の概要

|             |            |
|-------------|------------|
| 1. 決算の概要    | ・ ・ ・ -14- |
| 2. 経年比較     | ・ ・ ・ -15- |
| 3. 主な財務比率比較 | ・ ・ ・ -19- |
| 4. その他      | ・ ・ ・ -20- |

## I 法人の概要

### 1. 建学の精神と理念

金蘭会学園は、明治 38（1905）年に大阪府立堂島高等女学校の同窓会「金蘭会」が開設した金蘭会女学校を母体とする。数名の卒業生たちの活動から生まれた崇高な志は、「学び、人の役に立つ」、すなわち女性の学力の向上と自立という建学の精神として継承されている。

また、本学園の「金蘭」の名称の由来は、古代中国の書物「易経」の「繫辞伝（けいじでん）」にある、「二人心を同じうすれば、その利きこと金を断つ。同心の言はその臭（かおり）蘭の如し」の一節から採られた。この高貴な志には力強さが示されており、後の指導者はこれに信頼と誠を加えて、学園の理念とした。この理念は、女子教育の基本として現在も受け継がれている。

### 2. 法人の名称及び事務所の所在地等

#### (1) 名称

学校法人金蘭会学園

#### (2) 所在地等

所在地 大阪府吹田市藤白台 5 丁目 25 番地 1 号

電話番号 06-6872-7703

FAX 番号 06-6872-7707

URL <https://www.kinran.ac.jp/hojin/>

### 3. 設置する学校・学部・学科等

| 設置する学校     | 設置年月             | 学部・学科等       | 備考                 |
|------------|------------------|--------------|--------------------|
| 千里金蘭大学     | 平成 15（2003）年 4 月 | 生活科学部 食物栄養学科 | 令和 5（2023）年度から募集停止 |
|            | 平成 19（2007）年 4 月 | 生活科学部 児童教育学科 | 令和 5（2023）年度から募集停止 |
|            | 令和 5（2023）年 4 月  | 栄養学部 栄養学科    |                    |
|            | 令和 5（2023）年 4 月  | 教育学部 教育学科    |                    |
|            | 平成 20（2008）年 4 月 | 看護学部 看護学科    |                    |
|            | 令和 4（2022）年 4 月  | 大学院 看護学研究科   |                    |
| 金蘭会高等学校    | 昭和 23（1948）年 4 月 | 全日制（普通科）     |                    |
| 金蘭会中学校     | 昭和 22（1947）年 4 月 |              |                    |
| 金蘭会保育園     | 平成 30（2018）年 4 月 |              | 付随事業               |
| スペシャルプログラム | 平成 30（2018）年 4 月 |              | 付随事業               |

#### 4. 学校法人の沿革

|                |                                                                                                                                                                         |
|----------------|-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 明治 38 (1905) 年 | 金蘭会女学校を設置                                                                                                                                                               |
| 明治 41 (1908) 年 | 金蘭会高等女学校を設置                                                                                                                                                             |
| 昭和 22 (1947) 年 | 金蘭会中学校を設置                                                                                                                                                               |
| 昭和 23 (1948) 年 | 金蘭会高等学校を設置                                                                                                                                                              |
| 昭和 38 (1963) 年 | 金蘭会短期大学を設置                                                                                                                                                              |
| 昭和 40 (1965) 年 | 金蘭会短期大学を金蘭短期大学に名称変更<br>金蘭千里高等学校・中学校を設置<br>金蘭短期大学 国文科、英文科を増設、家政科 (40→100) 入学定員変更                                                                                         |
| 昭和 42 (1967) 年 | 金蘭短期大学家政科 (100) を家政専攻 (150)、食物栄養専攻 (50) に分離し入学定員変更                                                                                                                      |
| 昭和 45 (1970) 年 | 金蘭短期大学家政科食物栄養専攻 (50→100) 入学定員変更                                                                                                                                         |
| 昭和 46 (1971) 年 | 金蘭短期大学家政科家庭経営専攻を増設し家政科家政専攻 (150→100) 入学定員変更                                                                                                                             |
| 昭和 49 (1974) 年 | 金蘭短期大学国文科 (100→200)、英文科 (100→300) 入学定員変更                                                                                                                                |
| 昭和 51 (1976) 年 | 金蘭短期大学国文科 (200→400)、英文科 (300→500) 入学定員変更                                                                                                                                |
| 平成 8 (1996) 年  | 金蘭短期大学家政科を生活科学科、家政専攻を生活学専攻、家庭経営専攻を生活経営専攻に名称変更<br>食物栄養専攻 (100) を栄養科学専攻 (50) と食物科学専攻 (50) に分離                                                                             |
| 平成 14 (2002) 年 | 金蘭短期大学現代社会情報学科 (150) を設置<br>国文科 (400→200)、英文科 (500→200) 入学定員変更                                                                                                          |
| 平成 15 (2003) 年 | 千里金蘭大学生活科学部食物栄養学科 (80) を設置<br>金蘭短期大学生活科学科栄養科学専攻 (50)、食物科学専攻 (50) の募集停止                                                                                                  |
| 平成 16 (2004) 年 | 千里金蘭大学人間社会学部人間社会学科(180)、情報社会学科(120)を設置<br>金蘭短期大学を千里金蘭大学短期大学部に名称変更<br>千里金蘭大学短期大学部国文科(200)、英文科(200)の募集停止、<br>現代社会情報学科 (150→100) 入学定員変更<br>千里金蘭大学短期大学部生活科学科生活経営専攻(50)の募集停止 |
| 平成 17 (2005) 年 | 千里金蘭大学短期大学部生活科学科生活学専攻(100)の募集停止<br>千里金蘭大学短期大学部 生活文化学科 (100) を設置<br>金蘭千里高等学校・中学校を金蘭会学園より分離し、新法人金蘭千里学園を設立                                                                 |
| 平成 18 (2006) 年 | 千里金蘭大学短期大学部国文科(200)、英文科 (200) を廃止                                                                                                                                       |
| 平成 19 (2007) 年 | 千里金蘭大学生活科学部児童学科 (100) を設置<br>千里金蘭大学 人間社会学部人間社会学科 (180→120)、情報社会学科 (120→80) 入学定員変更<br>千里金蘭大学短期大学部生活科学科を廃止                                                                |
| 平成 20 (2008) 年 | 千里金蘭大学短期大学部現代社会情報学科 (100) を募集停止<br>千里金蘭大学人間社会学部人間社会学科(120)、情報社会学科 (80) を千里金蘭大学現代社会学部<br>現代社会学科 (120) に改組転換                                                              |
| 平成 21 (2009) 年 | 千里金蘭大学看護学部看護学科 (80) を設置<br>千里金蘭大学生活科学部児童学科 (100→80) 入学定員変更<br>千里金蘭大学現代社会学部 (120) を募集停止<br>千里金蘭大学短期大学部生活文化学科 (100) の募集停止<br>千里金蘭大学短期大学部現代社会情報学科(100)の廃止                  |
| 平成 22 (2010) 年 | 千里金蘭大学において、財団法人日本高等教育評価機構の認証評価を受審し、認定を受けた。                                                                                                                              |
| 平成 23 (2011) 年 | 千里金蘭大学人間社会学部情報社会学科(80) を廃止                                                                                                                                              |
| 平成 24 (2012) 年 | 千里金蘭大学短期大学部を廃止<br>千里金蘭大学人間社会学部人間社会学科(120) を廃止                                                                                                                           |
| 平成 25 (2013) 年 | 千里金蘭大学現代社会学部現代社会学科 (120) を廃止                                                                                                                                            |
| 平成 27 (2015) 年 | 千里金蘭大学生活科学部児童学科 (80→70)、看護学部看護学科 (80→90) 入学定員変更<br>千里金蘭大学看護学部看護学科において、一般財団法人日本助産評価機構による専門分野別認証評価<br>を受審、助産師教育課程評価基準に対する適合認定を受けた。                                        |
| 平成 28 (2016) 年 | 千里金蘭大学生活科学部児童学科を児童教育学科に名称変更                                                                                                                                             |
| 平成 29 (2017) 年 | 千里金蘭大学において、公益財団法人日本高等教育評価機構の認証評価を受審、大学評価基準に対す<br>る適合認定を受けた。<br>金蘭会高等学校 (180→210)、中学校 (90→60) 募集定員変更                                                                     |
| 平成 30 (2018) 年 | 金蘭会保育園を設置<br>スペシャルプログラムを設置                                                                                                                                              |
| 令和 2 (2020) 年  | 千里金蘭大学看護学部看護学科において、一般財団法人日本助産評価機構による専門分野別認証評価<br>を受審、助産師教育課程評価基準に対する適合認定を受けた。                                                                                           |
| 令和 4 (2022) 年  | 千里金蘭大学大学院看護学研究科 (修士課程) (6) を設置<br>千里金蘭大学看護学部看護学科において、一般財団法人日本看護学教育評価機構による看護学教育評<br>価を受審、同機構が定める評価基準に対する適合認定を受けた。                                                        |
| 令和 5 (2023) 年  | 千里金蘭大学栄養学部栄養学科 (80) 及び教育学部教育学科 (70) を設置<br>千里金蘭大学生活科学部食物栄養学科 (80) 及び生活科学部児童教育学科 (70) を募集停止                                                                              |
| 令和 6 (2024) 年  | 千里金蘭大学において、公益財団法人日本高等教育評価機構の認証評価を受審、大学評価基準に対す<br>る適合認定を受けた。                                                                                                             |
| 令和 7 (2025) 年  | 千里金蘭大学看護学部看護学科において、一般財団法人日本助産評価機構による専門分野別認証評価<br>を受審、助産師教育課程評価基準に対する適合認定を受けた。                                                                                           |
| 現在に至る。         |                                                                                                                                                                         |

## 5. 学校・学部・学科等の入学定員、学生・生徒数の状況

| 学校名・学部名・学科名         |      |              | 大 学<br>[入学定員]<br>中 高<br>[募集定員] | 令和 7<br>(2025) 年度<br>入学者数 | 収 容<br>定 員 | 現員数   | 備 考               |
|---------------------|------|--------------|--------------------------------|---------------------------|------------|-------|-------------------|
| 千里金蘭<br>大学          | 生活   | 食物栄養学科       | －                              | －                         | 80         | 51    | 令和5（2023）年度から募集停止 |
|                     | 科学部  | 児童教育学科       | －                              | －                         | 70         | 40    | 令和5（2023）年度から募集停止 |
|                     | 栄養学部 | 栄養学科         | 80                             | 37                        | 240        | 151   | 令和 5（2023）年度設置    |
|                     | 教育学部 | 教育学科         | 50                             | 32                        | 190        | 106   | 令和 5（2023）年度設置    |
|                     | 看護学部 | 看護学科         | 90                             | 109                       | 360        | 400   |                   |
|                     | 小 計  |              | 220                            | 178                       | 940        | 748   |                   |
| 千里金蘭大学大学院           |      | 看護学研究科       | 6                              | 6                         | 12         | 17    | 令和 4（2022）年度設置    |
|                     |      | 小 計          | 6                              | 6                         | 12         | 17    |                   |
| 金蘭会<br>高等学校・<br>中学校 | 高等学校 | 全日制<br>（普通科） | 210                            | 158                       | 630        | 448   |                   |
|                     | 中学校  |              | 60                             | 38                        | 180        | 113   |                   |
|                     | 小 計  |              | 270                            | 196                       | 810        | 561   |                   |
| 総 合 計               |      |              | 496                            | 380                       | 1,762      | 1,326 |                   |

（現員数は令和 7（2025）年 5 月 1 日時点）

## 6. 付随事業の状況

### （1）金蘭会保育園 [平成 30（2018）年度設置]

利用定員：90 名

令和 7（2025）年度入園者数：18 名

現員数：90 名

### （2）スペシャルプログラム [平成 30（2018）年度設置]

令和 7（2025）年度生徒数：春期 177 名、秋期 166 名、冬期 143 名

サマースクール（JFK）107 名

## 7. 役員、評議員の概要

### （1）理事 現員：6 名 [令和 8（2026）年 6 月 17 日現在]

理 事 長     大橋   博  
学 園 長     大橋   節子  
常務理事     松井   孝三  
常務理事     谷川   安弘  
理     事     福   瀧   教偉  
理     事     南風原 朝和

### （2）監事 現員：2 名 [令和 8（2026）年 6 月 17 日現在]

監     事     小國   隆輔  
監     事     中川   勘太

(3) 責任限定契約締結の状況

本学園と、業務執行に関与しない理事又は監事（非業務執行理事等）とは、個別に責任限定契約を締結している。

(4) 役員賠償責任保険加入の状況

役員（理事・監事）が職務執行に関し負う責任等を補填するべく、私大協役員賠償責任保険制度に加入している。

(5) 評議員 現員：9名〔令和8（2026）年6月17日現在〕

|       |       |       |              |
|-------|-------|-------|--------------|
| 法人職員  | 村上 一三 | 石川 秀明 | 畑 祥雄         |
| 卒業生   | 初田 洋子 | 中西 美紀 |              |
| 学識経験者 | 池田 富一 | 河端 隆志 | 大塚 敏弘 加治佐 哲也 |

8. 教職員数〔令和7（2025）年5月1日現在〕

(1) 教員

|           | 専任 | 常勤講師 | 非常勤講師 |
|-----------|----|------|-------|
| 千里金蘭大学    | 73 | －    | 75    |
| 千里金蘭大学大学院 | 1  | －    | 7     |
| 金蘭会高等学校   | 19 | 12   | 26    |
| 金蘭会中学校    | 6  | 5    | 4     |

(2) 職員

|            | 専任 | 非常勤職員 | 派遣職員 |
|------------|----|-------|------|
| 法人事務局      | 3  | －     | －    |
| 千里金蘭大学     | 28 | 14    | －    |
| 金蘭会高等学校    | 6  | 9     | －    |
| 金蘭会中学校     | 1  | 9     | －    |
| 金蘭会保育園     | 15 | 9     | 1    |
| スペシャルプログラム | 1  | 104   | 1    |

## Ⅱ 事業の概要

### 1. 法人

(1) 新寄附行為に基づく役員、評議員の選任を行い、理事会、評議員会の適切な運営に努めた。

(2) 財務新6ヵ年計画〔令和6（2024）年度～令和11（2029）年度〕2年目の進捗状況

①目標：教育活動資金収支差額の赤字額を145百万円未満とし、「定量的な経営判断指標に基づく経営状態の区分」の「B3」を維持する。

結果：「B3」維持

②目標：支払資金の減少額は175百万円未満とする。

結果：-171百万円 97.7%

③目標：人件費依存率について、学園全体：99%未満、大学：79%未満、中高：167%未満に抑制する。

結果：学園全体：115.1%、大学：83.3%、中高：170.3%

- ④目標：奨学費比率を学園全体：28%未満、大学：15%未満、中高：55%未満に抑制する。

結果：学園全体：25.9%、大学：12.0%、中高：51.7%

- ⑤目標：大学は退学者数9名以下、中高は退学者なしをめざす。

結果：大学：退学者数15名（除籍1名を含む）、高校：転学者数17名、中学：転学者数3名

- ⑥目標：付随事業のうち、スペシャルプログラムによる単年度の資金収支の黒字を15百万円以上確保する。

結果：-5百万円

## 2. 千里金蘭大学

### (1) 各学部・学科、研究科

魅力・教育力の向上と学生満足度の向上のために、以下の取組みを推進した。

#### [栄養学部栄養学科]

##### ①栄養の専門性を生かした多様な進路の提示と支援

進路の多様化にともない幅広い支援に取り組み、10名が病院管理栄養士として就職するなど、専門性を生かした進路を有効に提示できた。

##### ②食と栄養に関する多様なニーズに対応した特色づくり

4年間の少人数ゼミ教育（基礎・実践・卒業研究）と国際栄養履修モデルを軸とした教育体制を構築し、ヘルスケアから国際的食課題まで広範なニーズに対応できる専門性と実践力を備えた「食と栄養のエキスパート」の育成を、人々のより良い未来と健康に貢献する本学ならではの教育的特色として確立するよう検討を進めた。

##### ③地域連携活動の充実

地域の産官学との連携活動を下記のとおり実施した。

- ・吹田市：吹田くわい栽培、吹田くわい料理教室の開催
- ・大阪府：食品ロス削減推進プロジェクトの展開、食育推進ネットワーク会議の参加
- ・大阪府立環境農林水産総合研究所：大阪産野菜の共同研究
- ・マロニー株式会社：マロワンレシピコンテストの共催
- ・ニプロ株式会社：臨床栄養勉強会における企業協力
- ・国立循環器病研究センター：S-1g（エス・ワン・グランプリ）

#### [教育学部教育学科]

##### ①教員採用試験対策の充実

小学校教員採用試験の第2次試験対策として、夏季休暇期間中に模擬授業及び面接の集中対策講座を行った。個別の習熟度に応じた指導を行った結果、2次試験受験者5人のうち2人が最終合格を果たした。

##### ②海外園との連携

イギリスの英国前田学園での研修については、希望者数に基づき本年度の実施を見送った。一方で、卒業生がワーキングホリデーを活用して今年度及び次年度に当該学園に勤務することから、卒業生を通じた新たな連携体制の構築を図る。

また、学生の多様な海外学習ニーズに応えるべく、次年度に向け IPU New Zealand と連携した新たな研修プログラム策定に着手した。

### ③3 免を取得しない学生への積極的な支援

多様化する学生のキャリア形成を支援するため、従来の保育・幼児教育コース、小学校教育コースに加え、次年度より「映像 AI デザインコース」の新設を決定した。これにより、免許・資格に限定されない教育業界への新たな進路選択肢を提示・支援する体制を整えた。

## [看護学部看護学科]

### ①看護学教育モデル・コア・カリキュラム（令和 6 年度改訂版）に則った教育内容の見直し コンピテンシー基盤型教育への移行を目指し、DP（ディプロマ・ポリシー）を再定義し、学年到達目標を策定した。併せて、DP 及び学年到達目標に含まれるコンピテンシーの確認を行った。

今後は、各科目のコンピテンシーを明確化し、体系的なカリキュラムの構築を行う予定である。

### ②令和 11（2029）年度看護学教育評価受審に向けたカリキュラム改善の検討

2029 年度の看護学教育評価受審を見据え、カリキュラムの全体構造の最適化に着手した。特に実習科目における「学年到達目標の妥当性」や「講義との順序性・配当年次」について重点的に検討を行った。今後は①のコンピテンシー基盤型教育と連動させ、全学的なカリキュラム改編へとつなげる。

### ③シミュレーション教育の充実

臨床実践能力の向上を目的とし、VR 教材やシミュレーターを活用した教育手法を拡大した。VR 活用領域における取組みの成果を学会や学術雑誌で発表するなど、教育実践の質向上と外部発信を積極的に行った。

## [大学院看護学研究科]

### ①「Simulation Lab」の積極的活用による看護実践の質の改善・向上

「研修にシミュレーションを活かすには」をテーマにリカレント研修を行い、10 名の参加者があった。参加者からは概ね満足とした結果が得られた。

### ②教員及び学生の活動状況の配信

看護学研究科の広報活動の一環として、リカレント研修「研修にシミュレーションを活かすには」「実習指導者研修」や授業風景など、年間 8 回のブログ更新を行い、学生及び教員の活動状況を配信した。

### ③看護師特定行為研修の継続の可否の検討

2025 年 9 月から開催予定であった特定行為研修の受講申込みがなかったことから、当該研修の継続の可否を検討した。次年度の受講申込み状況をふまえて可否を判断することとし、当該判断と同時に大学院のカリキュラムも検討する必要がある。

## (2) 学生募集

### ①重点エリアの高校訪問の強化

大阪北摂エリア及び大阪市内を重点エリアとして位置づけ、近畿圏内延べ 576 件の高校訪問を実施。高大連携協定校には、募集担当職員が栄養学部長、教育学部長とともに訪問し、連携関係の一層の強化と信頼関係の構築に努めた。

### ②定員未充足の学部・学科の重点的広報

前年度の 440 件から大幅な増加となる延べ 530 件の高校内ガイダンスに参加し、高校生への直接説明を行った。教育学科映像 AI デザインコースの令和 8 (2026) 年度開設に向けては、金蘭会高校、クラーク記念国際高校、クラーク高等学院及び CLARK SMART (大阪地区・神戸地区・京都地区) で説明会を実施。クラーク天王寺校に対しては、本学でワークショップを実施し、教育内容の理解促進を図った。

### ③クラーク記念国際高等学校との連携推進・強化

高大連携協定を締結するとともに、前述の映像 AI デザインコースに関する説明会の実施に加え、大阪・京都地区の各キャンパス校を訪問し、継続的な関係構築に努めた。また、本学で近畿校長会を実施することで、本学の教育内容の認知向上と連携強化に寄与した。

### ④入試結果

| 大学    | 令和 7 (2025) 年度 |       |        |       | 令和 8 (2026) 年度 |       |        |       |
|-------|----------------|-------|--------|-------|----------------|-------|--------|-------|
|       | 栄養学科           | 教育学科  | 看護学科   | 大学全体  | 栄養学科           | 教育学科  | 看護学科   | 大学全体  |
| 入学定員  | 80             | 50    | 90     | 220   | 80             | 50    | 90     | 220   |
| 入学者数  | 37             | 32    | 109    | 178   | 38             | 37    | 114    | 189   |
| 定員充足率 | 46.3%          | 64.0% | 121.1% | 80.9% | 47.5%          | 74.0% | 126.7% | 85.9% |

| 大学院  | 令和 7 (2025) 年度 | 令和 8 (2026) 年度 |
|------|----------------|----------------|
|      | 看護学研究科         | 看護学研究科         |
| 入学定員 | 6              | 6              |
| 入学者数 | 6              | 0              |

## (3) 教育・学生支援

### ①初年次教育の充実

教養教育科目「持続可能社会論」において及川美紀客員教授による特別授業を実施。多様な人生経験と社会へのメッセージを通じて、学生のキャリア意識向上と教育の質向上を図った。

### ②電子化・デジタル化による学生生活環境の整備と利便性の向上

BYOD 初年度を迎え、学生は個人の PC を活用することで、パソコン教室での学修に捉われない学びの基盤整備を行った。また、学内ポータル機能活用を推進し、情報提供や手続き等についての利便性を向上することができた。

### ③退学者の低減に向けた修学指導の維持・継続

クラス担任 (アカデミック・アドバイザー) による成績不振学生との面談を徹底し、学生一人ひとりの状況に応じたきめ細やかな指導を行うことで、退学抑止及び退学率の低下に努めた。

|        | 令和 6 (2024) 年度 | 令和 7 (2025) 年度 |
|--------|----------------|----------------|
| 中途退学者数 | 12             | 15             |
| 退学率    | 1.5%           | 2.0%           |

#### ④就業力育成科目「キャリアデザイン」履修率の向上

前年度履修者数が 9 名と僅少だったことから、開講曜日時限に留意したことで 44 名の履修につながった。毎回ワークショップを取り入れ、学生が幅広い視野を持って主体的に自身のキャリアデザインを行う能力の育成に努めた。

### (4) 研究推進・社会連携

#### ①外部資金の積極的な獲得

科学研究費の積極的な獲得に向けて、学長自らが、教員に対し、応募書類の作成方法や申請に向けた助言を行い、積極的な応募を奨励した。直近 2 年間の新規申請及び採択の状況は以下のとおりである。

|        | 令和 7 (2025) 年度 | 令和 8 (2026) 年度 |
|--------|----------------|----------------|
| 新規申請件数 | 11             | 13             |
| 新規採択件数 | 2              | 3              |

#### ②看護実践・研修センターを通じたりカレント研修会の開催

| 研修名               | 開催日               | 内容                            | 講師                   | 参加者数 |
|-------------------|-------------------|-------------------------------|----------------------|------|
| 研修にシミュレーションを活かすには | 5 月 17 日          | シミュレーターを使った教育の計画              | 平尾 明美 教授             | 10   |
| 実習指導者研修           | 9 月 6 日           | 看護基礎教育及び臨地実習の意義、臨床指導者に求められる役割 | 登喜 和江 教授<br>合田 友美 教授 | 26   |
| 大学院講義を体験しよう!      | 11 月 1 日          | 研究発表の実践的ワーク                   | 合田 友美 教授             | 5    |
|                   | 11 月 8 日          | 研修の効果的な組み立て方に関するワーク           |                      | 3    |
| アロマセラピーコース        | 7 月～11 月<br>全 4 回 | クリニカルアロマインス<br>トラクターの資格取得     | 中尾 友美 教授<br>他        | 16   |

#### ③看護師特定行為研修の実施

令和 6 (2024) 年度研修修了者：3 名 令和 7 (2025) 年度入構者：0 名

### (5) 卒業者数・就職状況等

| 学部・学科       | 卒業者数 | 就職希望者数 | 就職者数 | 就職率  | 進学者 | その他 |
|-------------|------|--------|------|------|-----|-----|
| 生活科学部食物栄養学科 | 42   | 34     | 34   | 100% | 0   | 8   |
| 生活科学部児童教育学科 | 35   | 33     | 33   | 100% | 0   | 2   |
| 看護学部看護学科    | 95   | 89     | 89   | 100% | 3   | 3   |

取得した資格・免許等を生かし、食物栄養学科では 26 名が管理栄養士・栄養士として、委託給食会社、医療機関、保育園及び社会福祉施設等に就職した。児童教育学科では 4 名が小学校に、

19 名が幼稚園・認定子ども園・保育所に就職した。看護学科では 82 名が看護師、5 名が助産師、1 名が保健師として病院等に就職した。

(6) 各種国家試験合格状況、資格取得状況

|              |                       |
|--------------|-----------------------|
| 管理栄養士        | 43.6% (39 名中 17 名 合格) |
| 看護師          | 96.8% (95 名中 92 名 合格) |
| 保健師          | 100% (15 名中 15 名 合格)  |
| 助産師          | 83.3% (6 名中 5 名 合格)   |
| 栄養士          | 取得者数 38 名             |
| 栄養教諭（一種免許状）  | 取得者数 0 名              |
| フードスペシャリスト   | 取得者数 23 名             |
| 保育士          | 取得者数 24 名             |
| 幼稚園教諭（一種免許状） | 取得者数 30 名             |
| 小学校教諭（一種免許状） | 取得者数 12 名             |
| こども音楽療育士     | 取得者数 6 名              |
| 養護教諭（一種免許状）  | 取得者数 3 名              |

(7) その他

一般財団法人日本助産評価機構による専門分野別認証評価を受審し、令和 8（2026）年 3 月 25 日付で助産師教育課程評価基準に対する適合認定を受けた。

### 3. 金蘭会高等学校・中学校

(1) 生徒募集

- ①オープンスクール等で新カリキュラムの紹介や体験を充実、生徒中心のイベント作り推進。
- ②塾・中学校への戦略的な広報営業活動の実施（訪問、配付物、発信内容等）。
- ③イブニング説明会の回数増（月に 1 回）に対し、安定して参加者があり、受験率も高水準をキープ。
- ④「プレテスト返却会」の継続実施（受験予定者の絞り込みに有効）。
- ⑤安定的な入学者確保に向けた入試方法、特待生制度の見直しを実施。

中学：1 教科判定を廃止し、どの方式も国語/算数または国語/英語の 2 教科受験に変更。  
一般入試においては、面接を廃止。

高校：専願においても面接を廃止。入学時の特待を入学金のみ免除に限定（大阪府の授業料減免制度にともなう）。

⑥入試結果

|      | 令和 7（2025）年度 |     | 令和 8（2026）年度 |     |
|------|--------------|-----|--------------|-----|
|      | 中学           | 高校  | 中学           | 高校  |
| 入学定員 | 60           | 210 | 60           | 210 |
| 入学者数 | 38           | 158 | 36           | 112 |

## (2) 教育改革

### ①3つの学び（国際、探究、日本文化）を軸にカリキュラムを設計

「CHANGE KINRAN」をスローガンに掲げ、新たなカリキュラムを構築。

日本の伝統や文化を海外に発信するため探究的に学ぶといった総体的な学びを目指す。

### ②従来の概念に捉われない、柔軟で斬新な「オーダーメイドの時間割」を実現

次期学習指導要領を先取りし、個別最適な学びと協働的な学びを融合した時間割を設計。

進路決定プロセスに合わせ、選択授業と個別に使える時間が増える構成。

### ③多様な外部ゲスト授業と多彩な課外活動（産学連携、海外語学研修等）の実施

キャリア教育の一環として、ロールモデルに出会える機会を創出するため、社会の第一線で活躍する外部ゲスト講義を複数回開催。

## (3) 教育力の向上

### ①育成したい教員像の明確化と年間研修計画の作成・運用

前期・後期に分けて教員研修計画を作成し、月1回の頻度で研修会を開催。授業デザイン、キャリア教育、探究学習等、様々なテーマで実施した。

### ②授業力研修、知識確認テストの導入と専門講師による外部研修の実施

7月28日～31日の4日間で夏期集中研修を開催し、授業力研修や知識確認テストを実施。

また、外部講師による研修を定期的に行い、様々な分野について学ぶ機会を創出。

### ③3スキル（コーチング、ファシリテーション、コーディネート）の養成

コーチングスキルの習得のため、外部講師として、IPU・環太平洋大学の佐藤典子教授を招き、複数回の実践型研修を開催。

## (4) 進路指導の充実

### ①進路指導体制の確立

4月に高3生、5月に高2生、6月に高1生に向けて「進路学年集会」を実施し、将来の職業への意識や、社会に貢献する大人になるという意識の向上を図った。

また、高校の学年別に保護者会を実施し、理解・協力の向上を図った。

### ②キャリア教育の推進

高1生「職業分野」、高2生「学問分野」、高3生「入試直前講座」のテーマで進路学習を行い、12月には高1生を対象に大学見学会を実施した。また、探究やキャリアの授業などで、大学や専門学校教員に講話をしてもらい、進路意識向上に努めた。

### ③千里金蘭大学との連携

進路集会ごとに、内部進学について説明を実施した。

5月・11月には、中学生を対象に「内部進学説明会」を実施し、12月15日には千里金蘭大学学長による講演会を実施した。

### ④進路状況

[中学校（卒業生34名）]

金蘭会高等学校への進学者25名／他校への進学者9名

[高等学校（卒業生146名）]

大学への進学者 71 名

(うち千里金蘭大学への内部進学者 32 名、国公立大学への進学 1 名、関関同立への進学 9 名)  
短期大学への進学者 4 名／専門学校への進学者 31 名／就職 2 名

(5) 内部進学状況

千里金蘭大学への内部進学者数(総合型・一般含む)は、昨年度から増加し、32 名(学年の 22%)となった。

| 内訳            | 令和 4<br>(2022) 年度 | 令和 5<br>(2023) 年度 | 令和 6<br>(2024) 年度 | 令和 7<br>(2025) 年度 | 令和 8<br>(2026) 年度 |
|---------------|-------------------|-------------------|-------------------|-------------------|-------------------|
| 中学校から高校への内部進学 | 21                | 32                | 21                | 13                | 25                |
| 高校から大学への内部進学  | 16                | 15                | 6                 | 17                | 32                |

(6) 主な課外活動(クラブ)実績

|           |                                               |
|-----------|-----------------------------------------------|
| 高校バレーボール部 | 令和 7 年度 近畿高等学校バレーボール優勝大会 優勝                   |
|           | 令和 7 年度 全国高等学校総合体育大会 優勝                       |
|           | 第 78 回 全日本バレーボール高等学校選手権大会 優勝                  |
|           | 令和 7 年度 黒鷲旗 JVA 第 73 回全日本バレーボール選抜大会 第 3 位     |
|           | 令和 7 年度 天皇杯皇后杯 全日本バレーボール選手権大会<br>ファイナルラウンド 優勝 |
| 中学バレーボール部 | 大阪市春季総合体育大会 優勝                                |
|           | 第 75 回大阪中学校バレーボール優勝大会 優勝                      |
|           | 第 74 回近畿中学校総合体育大会バレーボール競技 優勝                  |
|           | 第 55 回 全国中学校バレーボール選手権大会 優勝                    |
|           | 大阪市秋季総合体育大会 第 3 位                             |
|           | 第 79 回 大阪中学校秋季総合体育大会バレーボール競技 ベスト 16           |
| 高校新体操部    | 大阪高校選手権大会兼全国近畿大会予選会 団体の部 優勝                   |
|           | 近畿高等学校新体操選手権大会 団体の部 第 2 位                     |
|           | 第 79 回国民スポーツ大会 第 2 位                          |
|           | 全国高等学校総合体育大会 団体の部 第 3 位                       |
| 中学新体操部    | 近畿中学校総合体育大会 団体の部 第 2 位                        |
|           | 全国中学校選手権大会 団体の部 第 8 位                         |
|           | 第 37 回 OHK 杯 ジュニアの部 団体 第 6 位                  |
|           | 第 72 回全国高等学校剣道大阪府予選(個人) 第 3 位                 |
| 演劇部       | 第 60 回近畿高等学校演劇研究大会 最優秀賞                       |
| 吹奏楽部      | 第 64 回 大阪府吹奏楽コンクール北地区大会 高等学校の部 A 組 銀賞         |

4. 金蘭会保育園

0、1、2 歳児 36 名、3、4、5 歳児 54 名を受け入れ、運営規程及び重要事項説明書に基づき適切に園を運営するとともに、以下のような活動に取り組んだ。

(1) 2 歳児クラスから 5 歳児クラスを対象に、「レッツ・エンジョイ(英語で遊ぼう)」を 40 回、「チャ

レンジ・キッズ（運動の好きな子どもになろう）」を40回実施した（いずれも有料）。

- (2) 学校法人運営の保育園として、大学及び中高の教育研究活動との連携を図るとともに、学生・生徒との交流を促進した。
- (3) 地元の助産師を講師として招き、年長児クラスを対象に性教育を実施し、命の大切さや自分自身の存在の大切さを培う機会とした。
- (4) 令和8（2026）年度は、全体定員に対し、88名を受け入れることが決定した。

## 5. スペシャルプログラム

大学キャンパスを活用し、小学生対象の英語教育を目的とした土曜学校（サタデースクール）及びサマースクール（JFK）を以下のとおり開講した。

- (1) 土曜学校（サタデースクール）生徒数及び授業期間

春学期：177名 4月19日～7月5日：計11回

秋学期：166名 9月6日～12月13日：計11回

冬学期：143名 1月10日～3月14日：計8回

- (2) サマースクール（JFK）生徒数及び開催期間

生徒数：107名

開講期間：8月4日～8月15日（土日を除く10日間）

- (3) 令和8（2026）年度は、35名の新規入学が決定した。

## 6. 施設等の状況

### (1) 現有施設設備の所在地等の状況

| 所在地    | 施設等                | 面積等                      | 帳簿価額         | 摘要     |
|--------|--------------------|--------------------------|--------------|--------|
| 大阪府大阪市 | 校地                 | 12,033.00 m <sup>2</sup> | 285,976 千円   | 中高、保育園 |
|        | 校舎                 | 13,030.11 m <sup>2</sup> | 1,454,426 千円 | 中高、大学  |
|        | 園舎                 | 715.52 m <sup>2</sup>    | 218,578 千円   | 保育園    |
| 大阪府吹田市 | 校地                 | 49,710.00 m <sup>2</sup> | 1,898,873 千円 | 大学     |
|        | 校舎（新館）             | 4,348.23 m <sup>2</sup>  | 235,654 千円   |        |
|        | 図書館                | 3,247.40 m <sup>2</sup>  | 76,675 千円    |        |
|        | 校舎（旧館・北館）          | 5,896.64 m <sup>2</sup>  | 378,931 千円   |        |
|        | 体育館                | 3,929.54 m <sup>2</sup>  | 173,291 千円   |        |
|        | 校舎（別館）             | 1,073.33 m <sup>2</sup>  | 95,679 千円    |        |
|        | 校舎・講堂（本館）          | 19,000.53 m <sup>2</sup> | 1,072,035 千円 |        |
|        | 更衣室・休憩室<br>クラブハウス他 | 42.59 m <sup>2</sup>     | 11,893 千円    |        |
| 大阪府箕面市 | 校地                 | 773.00 m <sup>2</sup>    | 151,215 千円   | 大学     |
|        | 土地合計               | 62,516.00 m <sup>2</sup> | 2,336,064 千円 |        |
|        | 建物合計               | 51,283.89 m <sup>2</sup> | 3,721,130 千円 |        |

### (2) 施設設備の取得状況〔令和 7（2025）年度〕

#### ①施設

|       |            |                            |
|-------|------------|----------------------------|
| 建物支出  | 238,621 千円 | 大学 46,773 千円、中高 191,848 千円 |
| 構築物支出 | —          |                            |
| 合計    | 238,621 千円 |                            |

#### ②設備

|               |          |                    |
|---------------|----------|--------------------|
| 教育研究用機器備品支出   | 7,100 千円 | 大学 7,100 千円        |
| 管理用機器備品支出     | 135 千円   | 大学 135 千円          |
| 図書支出          | 1,543 千円 | 大学 1,343、中高 200 千円 |
| 教育研究用ソフトウェア支出 | 440 千円   | 大学 440 千円          |
| 合計            | 9,220 千円 |                    |

#### ③主な施設・設備の更新

|                 |            |  |
|-----------------|------------|--|
| 講堂棟 高圧受電設備更新工事  | 9,703 千円   |  |
| 講堂 天井落下防止対策工事   | 12,000 千円  |  |
| 講堂 特定天井落下防止対策工事 | 24,190 千円  |  |
| 中高 空調機器更新工事     | 191,848 千円 |  |
| 合計              | 237,741 千円 |  |

### Ⅲ 財務の概要

#### 1. 決算の概要

##### (1) 貸借対照表の状況

資産の部においては、固定資産 8,563,803 千円、流動資産 419,771 千円、合計 8,983,575 千円となり、前年度末比 195,524 千円の減少となった。主な要因は、減価償却による資産価値 299,264 千円の減少、流動資産における現金・預金の 170,869 千円の減少などである。

##### (2) 収支計算書の状況

###### ①資金収支計算書

支払資金は期初の 441,092 千円から 170,869 千円減の 270,223 千円となった。主な要因は、学納金収入の減少であり、収入合計と施設設備を除く経費支出の差額は、大学で 20,998 千円、中高で▲14,330 千円となった。

###### ②事業活動収支計算書

教育活動収支差額が▲331,743 千円、教育活動外収支差額が 8,195 千円となり、経常収支差額は▲323,548 千円となった。なお、減価償却費分 299,264 千円を除いても、▲24,284 千円となる。赤字の主な要因は資金収支計算書と同様に、学納金収入の減少となっている。

## 2. 経年比較

### (1) 貸借対照表

(単位：千円)

| 科 目         | 令和3(2021)<br>年度 | 令和4(2022)<br>年度 | 令和5(2023)<br>年度 | 令和6(2024)<br>年度 | 令和7(2025)<br>年度 | 前年比       |
|-------------|-----------------|-----------------|-----------------|-----------------|-----------------|-----------|
| 固定資産        | 9,471,894       | 9,212,180       | 8,899,559       | 8,625,337       | 8,563,804       | △ 61,533  |
| 有形固定資産      | 8,196,008       | 7,937,999       | 7,627,139       | 7,363,806       | 7,312,335       | △ 51,471  |
| 土地          | 2,336,064       | 2,336,064       | 2,336,064       | 2,336,064       | 2,336,064       | 0         |
| 建物          | 4,453,600       | 4,256,671       | 3,993,405       | 3,753,741       | 3,721,130       | △ 32,611  |
| 構築物         | 69,694          | 53,681          | 46,034          | 40,237          | 35,235          | △ 5,002   |
| 教育研究用機器備品   | 201,699         | 158,525         | 120,342         | 101,640         | 89,256          | △ 12,384  |
| 管理用機器備品     | 22,215          | 17,601          | 14,760          | 14,728          | 12,674          | △ 2,054   |
| 図書          | 1,112,736       | 1,115,456       | 1,116,534       | 1,117,397       | 1,117,976       | 579       |
| 特定資産        | 1,265,269       | 1,260,106       | 1,257,770       | 1,249,861       | 1,240,714       | △ 9,147   |
| 第3号基本金引当資産  | 30,200          | 30,200          | 30,200          | 30,200          | 30,200          | 0         |
| 退職給与引当特定資産  | 250,069         | 244,906         | 242,570         | 234,661         | 225,514         | △ 9,147   |
| 経営改革引当特定資産  | 985,000         | 985,000         | 985,000         | 985,000         | 985,000         | 0         |
| その他の固定資産    | 10,617          | 14,075          | 14,650          | 11,670          | 10,755          | △ 915     |
| 教育研究用ソフトウェア | 611             | 4,069           | 4,644           | 3,664           | 2,748           | △ 916     |
| 電話加入権       | 2,614           | 2,614           | 2,614           | 2,614           | 2,614           | 0         |
| 長期有価証券      | 5,000           | 5,000           | 5,000           | 5,000           | 5,000           | 0         |
| 長期貸付金       | 2,000           | 2,000           | 2,000           | 0               | 0               | 0         |
| 差入保証金       | 392             | 392             | 392             | 392             | 392             | 0         |
| 流動資産        | 992,344         | 818,351         | 638,306         | 553,764         | 419,772         | △ 133,992 |
| 現金・預金       | 863,276         | 712,349         | 554,568         | 441,092         | 270,223         | △ 170,869 |
| 未収入金        | 115,888         | 91,499          | 68,336          | 96,551          | 114,006         | 17,455    |
| 前払金         | 13,180          | 14,503          | 15,402          | 16,120          | 23,976          | 7,856     |
| 立替金         | 0               | 0               | 0               | 0               | 11,567          | 11,567    |
| 資産の部合計      | 10,464,238      | 10,030,532      | 9,537,865       | 9,179,100       | 8,983,576       | △ 195,524 |
| 固定負債        | 251,555         | 246,933         | 243,845         | 237,647         | 394,653         | 157,006   |
| 退職給与引当金     | 250,069         | 244,906         | 242,570         | 234,661         | 225,514         | △ 9,147   |
| 長期未払金       | 1,485           | 2,027           | 1,275           | 2,986           | 169,139         | 166,153   |
| 流動負債        | 454,268         | 498,761         | 424,391         | 429,047         | 442,916         | 13,869    |
| 未払金         | 125,971         | 150,878         | 116,372         | 133,324         | 108,470         | △ 24,854  |
| 前受金         | 227,580         | 247,281         | 211,883         | 201,173         | 189,869         | △ 11,304  |
| 預り金         | 100,717         | 100,603         | 96,136          | 94,551          | 107,503         | 12,952    |
| 賞与引当金       | 0               | 0               | 0               | 0               | 37,074          | 37,074    |
| 負債の部合計      | 705,823         | 745,694         | 668,236         | 666,694         | 837,569         | 170,875   |
| 基本金         | 18,255,095      | 18,340,321      | 18,344,543      | 18,370,263      | 18,428,793      | 58,530    |
| 第1号基本金      | 18,051,895      | 18,137,121      | 18,141,343      | 18,167,063      | 18,225,593      | 58,530    |
| 第3号基本金      | 30,200          | 30,200          | 30,200          | 30,200          | 30,200          | 0         |
| 第4号基本金      | 173,000         | 173,000         | 173,000         | 173,000         | 173,000         | 0         |
| 繰越収支差額      | △ 8,496,680     | △ 9,055,484     | △ 9,474,914     | △ 9,857,857     | △ 10,282,786    | △ 424,929 |
| 翌年度繰越収支差額   | △ 8,496,680     | △ 9,055,484     | △ 9,474,914     | △ 9,857,857     | △ 10,282,786    | △ 424,929 |
| 純資産の部合計     | 9,758,415       | 9,284,837       | 8,869,629       | 8,512,406       | 8,146,007       | △ 366,399 |
| 負債及び純資産の部合計 | 10,464,238      | 10,030,532      | 9,537,865       | 9,179,100       | 8,983,576       | △ 195,524 |

(2) 収支計算書

①資金収支計算書

(単位：千円)

| 収入の部        | 令和3(2021)<br>年度 | 令和4(2022)<br>年度 | 令和5(2023)<br>年度 | 令和6(2024)<br>年度 | 令和7(2025)<br>年度 | 前年度比      |
|-------------|-----------------|-----------------|-----------------|-----------------|-----------------|-----------|
| 学生生徒等納付金収入  | 1,511,889       | 1,431,518       | 1,441,935       | 1,421,817       | 1,362,072       | △ 59,745  |
| 手数料収入       | 20,594          | 21,787          | 19,478          | 24,766          | 17,895          | △ 6,871   |
| 寄付金収入       | 6,872           | 5,912           | 5,192           | 5,836           | 3,834           | △ 2,002   |
| 補助金収入       | 651,391         | 618,851         | 589,601         | 643,771         | 791,852         | 148,081   |
| 資産売却収入      | 985,000         | 0               | 0               | 0               | 0               | 0         |
| 付随事業・収益事業収入 | 166,173         | 159,404         | 153,595         | 135,013         | 102,206         | △ 32,807  |
| 受取利息・配当金収入  | 793             | 1,144           | 2,272           | 4,387           | 8,196           | 3,809     |
| 雑収入         | 63,436          | 96,139          | 79,912          | 92,872          | 94,330          | 758       |
| 前受金収入       | 227,580         | 247,281         | 211,883         | 201,173         | 189,869         | △ 11,304  |
| その他の収入      | 102,952         | 135,145         | 102,820         | 84,705          | 123,952         | 39,247    |
| 資金収入調整勘定    | △ 493,943       | △ 319,578       | △ 316,241       | △ 309,253       | △ 316,537       | △ 7,284   |
| 前年度繰越支払資金   | 1,050,067       | 863,276         | 712,349         | 554,568         | 441,092         | △ 113,476 |
| 収入の部合計      | 4,292,804       | 3,260,880       | 3,002,795       | 2,859,656       | 2,818,761       | △ 40,895  |

(単位：千円)

| 支出の部      | 令和3(2021)<br>年度 | 令和4(2022)<br>年度 | 令和5(2023)<br>年度 | 令和6(2024)<br>年度 | 令和7(2025)<br>年度 | 前年度比      |
|-----------|-----------------|-----------------|-----------------|-----------------|-----------------|-----------|
| 人件費支出     | 1,565,498       | 1,621,092       | 1,582,709       | 1,587,383       | 1,567,476       | △ 19,907  |
| 教育研究経費支出  | 555,270         | 551,267         | 518,883         | 536,419         | 577,757         | 41,338    |
| 管理経費支出    | 257,116         | 293,823         | 288,077         | 270,091         | 272,728         | 2,637     |
| 施設関係支出    | 3,938           | 74,845          | 500             | 22,777          | 238,622         | 215,845   |
| 設備関係支出    | 52,379          | 17,421          | 8,949           | 12,382          | 9,221           | △ 3,161   |
| 資産運用支出    | 985,865         | 1,051           | 422             | 1,049           | 592             | △ 457     |
| その他の支出    | 147,441         | 154,270         | 178,810         | 139,324         | 182,724         | 43,400    |
| 資金支出調整勘定  | △ 137,978       | △ 165,237       | △ 130,123       | △ 150,860       | △ 300,582       | △ 149,722 |
| 次年度繰越支払資金 | 863,276         | 712,349         | 554,568         | 441,092         | 270,223         | △ 170,869 |
| 支出の部合計    | 4,292,804       | 3,260,880       | 3,002,795       | 2,859,656       | 2,818,761       | △ 40,895  |

## ②活動区分資金収支計算書

(単位：千円)

| 科 目            |    | 令和3(2021)<br>年度              | 令和4(2022)<br>年度 | 令和5(2023)<br>年度 | 令和6(2024)<br>年度 | 令和7(2025)<br>年度 |
|----------------|----|------------------------------|-----------------|-----------------|-----------------|-----------------|
| 教育活動による資金収支    | 収入 | 学生生徒等納付金収入                   | 1,511,889       | 1,431,518       | 1,441,935       | 1,421,817       |
|                |    | 手数料収入                        | 20,594          | 21,787          | 19,478          | 24,766          |
|                |    | 特別寄付金収入                      | 2,200           | 3,217           | 888             | 1,847           |
|                |    | 一般寄付金収入                      | 4,312           | 2,275           | 3,639           | 3,460           |
|                |    | 経常費等補助金収入                    | 614,252         | 602,351         | 589,601         | 643,771         |
|                |    | 付随事業収入                       | 166,173         | 159,404         | 153,595         | 135,013         |
|                |    | 雑収入                          | 63,436          | 96,139          | 79,912          | 92,872          |
|                |    | 教育活動資金収入計                    | 2,382,857       | 2,316,692       | 2,289,048       | 2,323,546       |
|                | 支出 | 人件費支出                        | 1,565,498       | 1,621,092       | 1,582,709       | 1,587,383       |
|                |    | 教育研究経費支出                     | 555,270         | 551,267         | 518,883         | 536,419         |
|                |    | 管理経費支出                       | 257,116         | 293,823         | 288,077         | 270,091         |
|                |    | 教育活動資金支出計                    | 2,377,883       | 2,466,183       | 2,389,669       | 2,393,893       |
|                |    | 差引                           | 4,973           | △ 149,490       | △ 100,622       | △ 70,347        |
|                |    | 調整勘定等                        | △ 52,630        | 43,896          | △ 63,008        | △ 23,270        |
|                |    | 教育活動資金収支差額                   | △ 47,657        | △ 105,594       | △ 163,629       | △ 93,617        |
| 施設整備等活動による資金収支 | 収入 | 施設設備寄付金収入                    | 360             | 420             | 665             | 530             |
|                |    | 施設設備補助金収入                    | 37,139          | 16,500          | 0               | 0               |
|                |    | 施設設備売却収入                     | 985,000         | 0               | 0               | 0               |
|                |    | 施設整備等活動資金収入計                 | 1,022,499       | 16,920          | 665             | 530             |
|                | 支出 | 施設関係支出                       | 3,938           | 74,845          | 500             | 22,777          |
|                |    | 設備関係支出                       | 52,379          | 17,421          | 8,949           | 12,382          |
|                |    | 施設整備等活動資金支出計                 | 56,317          | 92,265          | 9,449           | 35,159          |
|                |    | 差引                           | 966,182         | △ 75,345        | △ 8,784         | △ 34,629        |
|                |    | 調整勘定等                        | △ 137,139       | 21,818          | 14,491          | 2,059           |
|                |    | 施設整備等活動資金収支差額                | 829,043         | △ 53,527        | 5,707           | △ 32,570        |
|                |    | 小計(教育活動資金収支差額+施設整備等活動資金収支差額) | 781,387         | △ 159,121       | △ 157,922       | △ 126,187       |
| その他の活動による資金収支  | 収入 | 借入金等収入                       | 0               | 0               | 0               | 0               |
|                |    | 有価証券売却収入                     | 0               | 0               | 0               | 0               |
|                |    | 第3号基本金引当特定資産取崩収入             | 0               | 0               | 0               | 0               |
|                |    | 退職給与引当特定資産取崩収入               | 9,407           | 6,214           | 2,758           | 8,958           |
|                |    | 貸付金回収収入                      | 2,000           | 0               | 0               | 2,000           |
|                |    | 差入保証金回収収入                    | 0               | 0               | 0               | 0               |
|                |    | 預り金受入収入                      | 23,257          | 13,043          | 8,064           | 4,823           |
|                |    | 小計                           | 34,664          | 19,257          | 10,822          | 15,781          |
|                |    | 受取利息・配当金収入                   | 793             | 1,144           | 2,272           | 4,387           |
|                |    | 収益事業収入                       | 0               | 0               | 0               | 0               |
|                |    | その他活動資金収入計                   | 35,457          | 20,401          | 13,094          | 20,168          |
|                | 支出 | 借入金等返済支出                     | 0               | 0               | 0               | 0               |
|                |    | 有価証券購入支出                     | 0               | 0               | 0               | 0               |
|                |    | 第3号基本金引当特定資産繰入支出             | 0               | 0               | 0               | 0               |
|                |    | 退職給与引当特定資産繰入支出               | 865             | 1,051           | 422             | 1,049           |
|                |    | 経営改革引当特定資産繰入支出               | 985,000         | 0               | 0               | 0               |
|                |    | 貸付金支払支出                      | 0               | 0               | 0               | 0               |
|                |    | 差入保証金支出                      | 62              | 0               | 0               | 0               |
|                |    | 預り金支払支出                      | 15,706          | 13,158          | 12,531          | 6,408           |
|                |    | 立替金支払支出                      | 0               | 0               | 0               | 11,567          |
|                |    | 小計                           | 1,001,633       | 14,209          | 12,953          | 7,457           |
|                |    | 借入金等利息支出                     | 0               | 0               | 0               | 0               |
|                |    | 過年度修正支出                      | 0               | 0               | 0               | 0               |
|                |    | その他の活動資金支出計                  | 1,001,633       | 14,209          | 12,953          | 7,457           |
|                |    | 差引                           | △ 966,177       | 6,192           | 141             | 12,711          |
|                |    | 調整勘定等                        | △ 2,002         | 2,002           | 0               | 0               |
|                |    | その他の活動資金収支差額                 | △ 968,178       | 8,194           | 141             | 12,711          |
|                |    | 支払資金の増減額(小計+その他の活動資金収支差額)    | △ 186,792       | △ 150,927       | △ 157,781       | △ 113,476       |
|                |    | 前年度繰越支払資金                    | 1,050,067       | 863,276         | 712,349         | 554,568         |
|                |    | 翌年度繰越支払資金                    | 863,276         | 712,349         | 554,568         | 441,092         |
|                |    |                              |                 |                 |                 | 270,223         |

### ③事業活動収支計算書

(単位：千円)

| 区分      |          | 科目            | 令和3(2021)<br>年度 | 令和4(2022)<br>年度 | 令和5(2023)<br>年度 | 令和6(2024)<br>年度 | 令和7(2025)<br>年度 | 前年比       |
|---------|----------|---------------|-----------------|-----------------|-----------------|-----------------|-----------------|-----------|
| 教育活動収支  | 事業活動収入の部 | 学生生徒等納付金      | 1,511,889       | 1,431,518       | 1,441,935       | 1,421,817       | 1,362,072       | △ 59,745  |
|         |          | 手数料           | 20,594          | 21,787          | 19,478          | 24,766          | 17,895          | △ 6,871   |
|         |          | 寄付金           | 6,512           | 5,492           | 4,527           | 5,306           | 3,694           | △ 1,612   |
|         |          | 経常費等補助金       | 614,252         | 602,351         | 589,601         | 643,771         | 791,852         | 148,081   |
|         |          | 付随事業収入        | 166,173         | 159,404         | 153,595         | 135,013         | 102,206         | △ 32,807  |
|         |          | 雑収入           | 27,971          | 61,588          | 77,551          | 47,710          | 92,671          | 44,961    |
|         |          | 教育活動収入計       | 2,347,391       | 2,282,141       | 2,286,687       | 2,278,384       | 2,370,391       | 92,007    |
|         | 事業活動支出の部 | 人件費           | 1,520,639       | 1,581,378       | 1,577,514       | 1,533,724       | 1,551,026       | 17,302    |
|         |          | 教育研究経費        | 891,247         | 854,111         | 794,662         | 794,281         | 836,997         | 42,716    |
|         |          | 管理経費          | 303,061         | 337,565         | 329,931         | 311,181         | 312,752         | 1,571     |
|         |          | 徴収不能額等        | 200             | 499             | 624             | 819             | 1,359           | 540       |
|         |          | 教育活動支出計       | 2,715,146       | 2,773,553       | 2,702,731       | 2,640,005       | 2,702,134       | 62,129    |
|         |          | 教育活動収支差額      | △ 367,755       | △ 491,412       | △ 416,044       | △ 361,621       | △ 331,743       | 29,878    |
| 教育活動外収支 | 収入の部     | 受取利息・配当金      | 793             | 1,144           | 2,272           | 4,387           | 8,196           | 3,809     |
|         |          | その他の教育活動外収入   | 0               | 0               | 0               | 0               | 0               | 0         |
|         |          | 教育活動外収入計      | 793             | 1,144           | 2,272           | 4,387           | 8,196           | 3,809     |
|         | 支出の部     | 借入金等利息        | 0               | 0               | 0               | 0               | 0               | 0         |
|         |          | その他の教育活動外支出   | 0               | 0               | 0               | 0               | 0               | 0         |
|         |          | 教育活動外支出計      | 0               | 0               | 0               | 0               | 0               | 0         |
|         |          | 教育活動外収支差額     | 793             | 1,144           | 2,272           | 4,387           | 8,196           | 3,809     |
| 経常収支差額  |          | △ 366,963     | △ 490,268       | △ 413,772       | △ 357,234       | △ 323,548       | 33,687          |           |
| 特別収支    | 収入の部     | 資産売却差額        | 0               | 0               | 0               | 0               | 0               | 0         |
|         |          | その他の特別収入      | 37,504          | 17,050          | 806             | 689             | 140             | △ 549     |
|         |          | 特別収入計         | 37,504          | 17,050          | 806             | 689             | 140             | △ 549     |
|         | 支出の部     | 資産処分差額        | 115,959         | 360             | 2,243           | 677             | 965             | 288       |
|         |          | その他の特別支出      | 0               | 0               | 0               | 0               | 42,027          | 42,027    |
|         |          | 特別支出計         | 115,959         | 360             | 2,243           | 677             | 42,992          | 42,315    |
|         |          | 特別収支差額        | △ 78,455        | 16,690          | △ 1,436         | 11              | △ 42,852        | △ 42,864  |
|         |          |               |                 |                 |                 |                 |                 |           |
|         |          | 基本金組入前当年度収支差額 | △ 445,418       | △ 473,578       | △ 415,208       | △ 357,223       | △ 366,399       | △ 9,177   |
|         |          | 基本金組入額合計      | △ 9,133         | △ 85,226        | △ 4,222         | △ 25,720        | △ 58,530        | △ 32,810  |
|         |          | 当年度収支差額       | △ 454,551       | △ 558,804       | △ 419,431       | △ 382,943       | △ 424,930       | △ 41,987  |
|         |          | 前年度繰越収支差額     | △ 9,142,865     | △ 8,496,680     | △ 9,055,484     | △ 9,474,914     | △ 9,857,857     | △ 382,943 |
|         |          | 基本金取崩額        | 1,100,736       | 0               | 0               | 0               | 0               | 0         |
|         |          | 翌年度繰越収支差額     | △ 8,496,680     | △ 9,055,484     | △ 9,474,914     | △ 9,857,857     | △ 10,282,786    | △ 424,930 |
|         |          |               |                 |                 |                 |                 |                 |           |
|         |          | 事業活動収入計       | 2,385,688       | 2,300,335       | 2,289,765       | 2,283,460       | 2,378,726       | 95,267    |
|         |          | 事業活動支出計       | 2,831,105       | 2,773,913       | 2,704,974       | 2,640,682       | 2,745,125       | 104,444   |

### 3. 主な財務比率比較

(単位：％)

| 比率名          | 算式                                           | 令和3<br>(2021)<br>年度 | 令和4<br>(2022)<br>年度 | 令和5<br>(2023)<br>年度 | 令和6<br>(2024)<br>年度 | 令和7<br>(2025)<br>年度 | ※4 令和6<br>(2024)<br>年度<br>全国平均 |
|--------------|----------------------------------------------|---------------------|---------------------|---------------------|---------------------|---------------------|--------------------------------|
| 事業活動収支差額比率   | $\frac{\text{基本金組入前当年度収支差額}}{\text{事業活動収入}}$ | △ 18.7              | △ 20.6              | △ 18.1              | △ 15.6              | △ 15.4              | 3.3                            |
| 学生生徒等納付金比率   | $\frac{\text{学生生徒等納付金}}{\text{※1 経常収入}}$     | 64.4                | 62.7                | 63.0                | 62.3                | 57.3                | 72.0                           |
| 人件費比率        | $\frac{\text{人件費}}{\text{※1 経常収入}}$          | 64.8                | 69.3                | 68.9                | 67.2                | 65.2                | 50.9                           |
| 教育研究経費比率     | $\frac{\text{教育研究経費}}{\text{※1 経常収入}}$       | 38.0                | 37.4                | 34.7                | 34.8                | 35.2                | 37.3                           |
| 管理経費比率       | $\frac{\text{管理経費}}{\text{※1 経常収入}}$         | 12.9                | 14.8                | 14.4                | 13.6                | 13.1                | 8.9                            |
| 流動比率         | $\frac{\text{流動資産}}{\text{流動負債}}$            | 218.4               | 164.1               | 150.4               | 129.1               | 94.8                | 265.6                          |
| 運用資産余裕比率     | $\frac{\text{※2 運用資産－外部負債}}{\text{経常支出}}$    | 0.7                 | 0.7                 | 0.6                 | 0.6                 | 0.5                 | 2.0                            |
| 総負債比率        | $\frac{\text{総負債}}{\text{総資産}}$              | 6.7                 | 7.4                 | 7.0                 | 7.3                 | 9.3                 | 11.6                           |
| 前受金保有率       | $\frac{\text{現金預金}}{\text{前受金}}$             | 379.3               | 288.1               | 261.7               | 219.3               | 142.3               | 377.0                          |
| 基本金比率        | $\frac{\text{基本金}}{\text{基本金要組入額}}$          | 99.9                | 99.9                | 99.9                | 99.9                | 99.0                | 97.6                           |
| 積立率          | $\frac{\text{※2 運用資産}}{\text{※3 要積立額}}$      | 21.5                | 19.3                | 17.2                | 15.6                | 13.6                | 74.9                           |
| 教育活動資金収支差額比率 | $\frac{\text{教育活動資金収支差額}}{\text{教育活動資金収入計}}$ | △ 2.0               | △ 4.6               | △ 7.1               | △ 4.0               | △ 5.2               | 11.4                           |
| 経常収支差額比率     | $\frac{\text{経常収支差額}}{\text{※1 経常収入}}$       | △ 15.6              | △ 21.5              | △ 18.1              | △ 15.6              | △ 13.6              | 2.7                            |

※1 経常収入・・・教育活動収入計＋教育活動外収入計

※2 運用資産・・・現金預金＋特定資産＋有価証券

※3 要積立額・・・減価償却累計額＋退職給与引当金＋2号基本金＋3号基本金

※4 「令和7年度版 今日の私学財政」（日本私立学校振興・共済事業団）

5ヵ年連続財務比率表（医歯系法人を除く）—大学法人— より

#### 4. その他

##### (1) 有価証券の状況

| 区分 | 銘柄       | 数量        | 帳簿価額        | 時価    | 表示科目 | 摘要        |
|----|----------|-----------|-------------|-------|------|-----------|
| 株式 | 田中電工株式会社 | 100,000 株 | 5,000,000 円 | (非上場) | 有価証券 | 寄付による取得価格 |
| 計  |          |           | 5,000,000 円 |       |      |           |

##### (2) 借入金の状況

該当なし

##### (3) 学校債の状況

該当なし

##### (4) 寄付金の状況

| 特別寄付金    | 一般寄付金    | 現物寄付 | 合計       |
|----------|----------|------|----------|
| 1,555 千円 | 2,279 千円 | 0 千円 | 3,834 千円 |

##### (5) 補助金の状況

| 種類           | 金額         |
|--------------|------------|
| 国庫補助金        | 280,499 千円 |
| 大阪府経常費補助金    | 227,496 千円 |
| 大阪府授業料支援補助金  | 116,458 千円 |
| その他地方公共団体補助金 | 28,096 千円  |
| 保育給付費        | 139,303 千円 |

国庫補助金には、高等教育の修学支援に係る授業料減免等交付金 133,677 千円を含む。

##### (6) 収益事業の状況

該当なし

##### (7) 関係当事者等との取引の状況

該当なし

##### (8) 学校法人間財務取引

該当なし

## 附属明細書

附属明細書において補足すべき事項はない。